

2026年3月12日

アイエックスリニューアブルズ社と洋上風力発電プロジェクトにおける 協業に向けた基本合意契約を締結

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（社長：小西 康弘、以下「TGES」）は、アイエックスリニューアブルズ社*1（社長：E.V. カンフェス、以下「IX」）と、このたび、洋上風力発電プロジェクトにおけるエンジニアリングサービスやプロジェクト管理等のコンサルティング業務の協業に向けた基本合意契約（以下「本契約」）を締結しました。

本契約は、TGES のエネルギーインフラの建設・運営及び、日本における法規制・基準・認証要件に関する深い知見と、IX の洋上風力発電に関する欧州や台湾における事業を通じて培った専門知識を融合し、風力発電事業における EPCI*2 管理、エンジニアリング、財務アドバイザー、および O&M 戦略に関するコンサルティングにおけるサービス品質を向上し、エンジニアリングサービス（設計・建設・O&M の技術支援）やコンサルティング業務の受注を共同で目指すものです。

TGES は、日本国内外において、エネルギーインフラ（LNG 基地・導管・地域冷暖房所等）のオーナーズエンジニアリング、建設、保守サービス等を 50 年以上にわたり手掛けてきました。日本でいち早く LNG に取扱いを開始した東京ガスグループの一員として、技術的卓越性と信頼性に高い評価を得ています。近年はガス事業分野などで培った技術力を活かして再生可能エネルギー分野に取り組んでおり、洋上風力エンジニアリングへも進出しています。

IX は、オランダで 2006 年より洋上風力発電に関するコンサルティング事業を展開し、風力発電のライフサイクル全体にわたる EPCI 管理・コンサルティングを専門としています。欧州とアジアに拠点を置き、世界中の開発事業者・投資家向けに、技術・商業・法務の専門知識を統合した包括的なプロジェクトソリューションを提供しています。

両社は本契約のもと、具体的なプロジェクト機会の創出に取り組み、協業を通してカーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

TGES 社長 小西 康弘のコメント

TGES はガス業界における卓越したエンジニアリング基盤を築いてまいりました。日本における脱炭素化において洋上風力の役割は大きく、IX との本合意を通じ、洋上風力事業者を支援する能力を強化することで、脱炭素化の推進、持続的な社会の発展に貢献してまいります。

IX 社長 E.V. カンフェスのコメント

日本の洋上風力市場はまさに正念場を迎えております。IX の国際的な風力発電経験と、TGES の強力なエンジニアリング基盤及び日本市場への深い知見を組み合わせることで、洋上風力事業者や投資家に対し高品

質で信頼性の高いソリューションを提供することを目指してまいります。

*1：IX ウェブサイト IX Renewables - EN | 風で世界をひとつに <https://ixrenewables.com/ja/?l=ja>

*2：設計（Engineering）、資材調達（Procurement）、建設・建造（Construction）、据付（Installation）の4つの工程を一括で請け負う契約形態や事業者のこと

以上